

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成17年6月2日(2005.6.2)

【公開番号】特開2001-265158(P2001-265158A)

【公開日】平成13年9月28日(2001.9.28)

【出願番号】特願2000-72661(P2000-72661)

【国際特許分類第7版】

G 03 G 15/20

G 03 G 15/00

【F I】

G 03 G 15/20 109

G 03 G 15/20 101

G 03 G 15/20 102

G 03 G 15/00 106

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月20日(2004.8.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項3】

記録材の第一面側が加熱される加熱源を備えた一对の定着部材を有し、この定着部材で記録材の両面を挟持することにより主として記録材の第一面上に形成された画像が定着される第一定着手段と、前記第一定着手段の後段に設けられ、記録材の第二面側が加熱される加熱源を備えた一对の定着部材を有し、この定着部材で記録材の両面を挟持することにより主として記録材の第二面上に形成された画像が定着される第二定着手段とを備え、記録材両面に形成された未定着画像を一括して定着可能な両面画像定着装置であって、

前記両面画像定着装置が一体的に設けられると共に、当該両面画像定着装置が装着される画像形成装置本体に対して同時に脱着可能であることを特徴とする**両面画像定着装置**。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0043

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0043】

実施の形態5

本実施の形態は、実施の形態4と略同様であるが、図10に示すように、第二定着ユニット102を第二加熱ロール121とこの第二加熱ロール121に圧接配置される第二加压ベルトユニット140とで構成するようにしたのである。

尚、本実施の形態において、実施の形態4と同様の構成要素については実施の形態1と同じ符号を付してここではその詳細な説明を省略する。